

村野藤吾、施設情報、シンポジウム 2019年11月25日/No.58

■ DOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」選定 ■

村野藤吾建物群 選定記念シンポジウム開催

～ 大学昇格、千里山の学舎開設から 100 周年を目前に歴史的価値が評価 ～

【日時】12月7日(土)11:00～16:00 【場所】千里山キャンパス KU シンフォニーホール

関西大学千里山キャンパスに現存する村野藤吾建物群が 2018 年度 DOCOMOMO Japan 「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」として選定されたことを受け、12月7日(土)に記念シンポジウムを開催します。

本件の ポイント

- ・千里山キャンパスの村野藤吾建物群が DOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」に選定
- ・千里山の学舎開設および大学昇格から 100 周年を迎える 2022 年に先駆けたイベント
- ・選定プレート贈呈式・記念講演のほか、建物見学ツアーや解説、パネルディスカッションを実施

日本の近代を代表する建築家の一人である村野藤吾は 1940 年代後半から約 30 年にわたり、関西大学千里山キャンパスの学舎の建設を手掛け、今日のキャンパスの骨格をデザインしました。もとは図書館であった簡文館(2018 年大阪府指定文化財に指定)や、円神館、誠之館など村野が設計した建造物は約 40 棟にのびます。千里山キャンパスには、今なおその約半数が現存し、機能と立地を受け止めた多彩な表情を見せています。

このたびの記念シンポジウムでは村野が設計した KU シンフォニーホールにて、選定プレート贈呈式、記念講演のほか、村野建築をイメージしたダンスパフォーマンスを行います。また、村野建築を紹介する建物見学ツアーを実施します。2022 年に千里山の学舎開設および大学昇格から 100 周年という節目の年を迎える本学では、100 周年の機運を高めるとともに、多くの方々にキャンパスの魅力を知っていただく機会になればと考えています。

つきましては、ご多忙の折恐縮ですが、周知・取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。



< 簡文館 >

(*) DOCOMOMO (ドコモモ)

20 世紀の建築における重要な潮流であったモダン・ムーブメントにかかわる建物と環境形成の記録調査および保存のための国際学術組織。

< 「関西大学千里山キャンパスにおける村野藤吾建物群 選定記念シンポジウム」の概要 > (敬称略)

【日時】12月7日(土) 11:00～16:00

【場所】千里山キャンパス KU シンフォニーホール (吹田市山手町 3 丁目 3-35)

【定員】200 名 (無料、事前申込制)

【プログラム】

11:00～ 建物見学ツアー

コース(予定): 岩崎記念館、第1学舎2号館、簡文館、誠之館和室(千里庵)、円神館など

13:00～ ダンスパフォーマンス(指導・演出 人間健康学部教授 原田純子)

13:30～ プレート贈呈式

14:00～ 記念講演 DOCOMOMO Japan 副代表理事 山名善之(東京理科大学教授)

14:45～ 「関西大学千里山キャンパスの村野藤吾建築」 解説: 環境都市工学部准教授 橋寺知子

15:20～ 「DOCOMOMO Japan の活動について」 DOCOMOMO Japan 事務局長 大宮司勝弘(東京家政学院大学助教)

15:30～ パネルディスカッション パネリスト: 山名善之、大宮司勝弘、原田純子、橋寺知子

以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

取材に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当: 浦田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-1507 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp